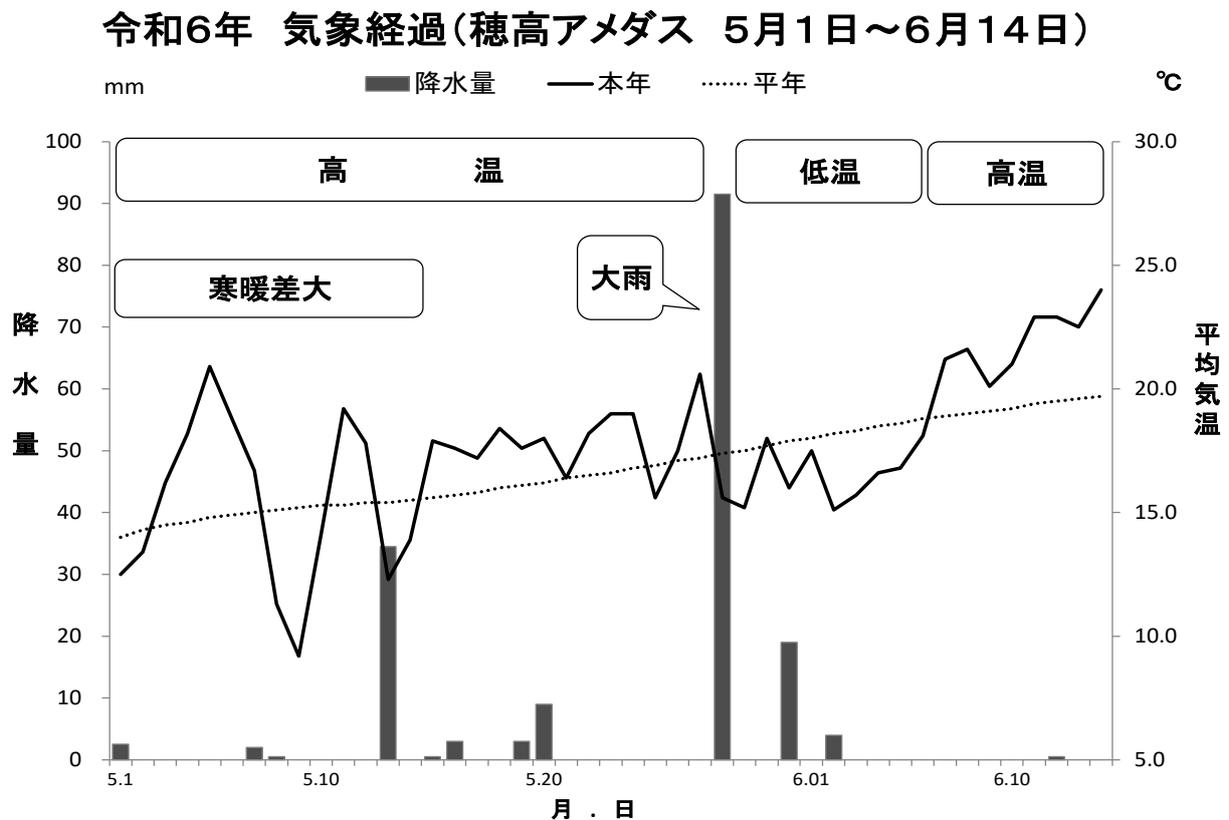


令和6年 作物技術普及情報 第11号

(麦の生育状況・成熟期予測・水稻の生育状況他について)

1 気象状況



5月は平年より高温で推移しましたが、5月前半は寒暖の差が大きい状況でした。5月末から6月上旬にかけて低温の時期がありましたが、それ以降は高温で推移しています。

5月末の大雨を除くと降水量は少ない状況で、6月15日現在梅雨入りになっていません。

6月13日気象庁発表の一か月予報では、向こう一か月の気温は平年より高く、特に期間のはじめは、気温がかなり高いと予想されています。

2 麦の生育状況

- 6月14日現在、生育の良好な圃場の現在の生育ステージは以下の通りです。小麦は湿害による生育不良や30℃を超える著しい高温の影響で、予想より成熟が早まっている圃場もあり、6月15日から収穫が始まりました。

【大 麦】 収穫終了
 【小 麦】 収穫開始～成熟期直前

6月14日現在の積算気温による成熟期の推定では、以下が予想されています。

小麦

出穂期	4月28日前後	成熟期	6月16～19日頃
	5月3日前後		6月20～23日頃
	5月8日前後		6月24～27日頃

【参考】 登熟積算気温による大・小麦の成熟期の推定(6月14日現在)

成熟期までの積算気温を大麦は650～700℃、小麦は850～900℃として推定しています。
 平均気温は穂高アメダス値です。6月14日までは本年値、以降は平年値を用いています。

syou	平均気温	小 麦			
4月25日	15.3				
4月26日	16.8				
4月27日	17.9				
4月28日	18.4	4月28日出穂圃場			
4月29日	19.3	19			
4月30日	16.8	36			
5月1日	12.5	49			
5月2日	13.4	62			
5月3日	16.2	78	5月3日出穂圃場		
5月4日	18.2	96	18		
5月5日	20.9	117	39		
5月6日	18.8	136	58		
5月7日	16.7	153	75		
5月8日	11.3	164	86	5月8日出穂圃場	
5月9日	9.2	173	95		9
5月10日	14.1	187	109		23
6月15日	19.7	834	755		669
6月16日	19.8	成 853	775		689
6月17日	19.9	成 873	795		709
6月18日	20.0	成 893	815		729
6月19日	20.1	成 913	835		749
6月20日	20.2	934	成 855		769
6月21日	20.3	954	成 876		790
6月22日	20.4	974	成 896		810
6月23日	20.5	995	成 917		831
6月24日	20.6	1015	937	成	851
6月25日	20.8	1036	958	成	872
6月26日	20.9	1057	979	成	893
6月27日	21.0	1078	1000	成	914
6月28日	21.1	1099	1021		935
6月29日	21.3	1120	1042		956
6月30日	21.4	1142	1064		978

- 大麦は倒伏や湿害の影響で、圃場間で収量差が大きく、また高温による強制登熟で細麦も多かったため、収穫・乾燥調整でご苦労されたかと思います。

小麦は倒伏は少ない状況ですが、赤かび病の発生状況の確認も含め生育状況に対応した収穫・乾燥調整で良質な小麦が生産できるようにお願いいたします。

3 水稻の生育状況について

- 6月15日現在のDVIによる水稻生育予測では、コシヒカリで2日程度早く、あきたこまちで1日程度早いと予測しています。

安曇野市 豊科 標高550m 5月15日植(稚苗)の場合													
コシヒカリ 稚苗	DVI	幼穂長 2mm	幼穂長 10mm	出穂期	あきた こまち 稚苗	DVI	幼穂長 2mm	幼穂長 10mm	出穂期				
		の予測日	の予測日	の予測日			の予測日	の予測日					
		本年	0.404	7月15日			7月22日	8月7日	本年	0.528	7月5日	7月12日	7月27日
		平年	0.384	7月16日			7月23日	8月9日	平年	0.519	7月6日	7月13日	7月28日
平年差	2日早				平年差	1日早							

注) 幼穂長2mm = 幼穂形成期

注) 幼穂長2mm = 幼穂形成期

標高別、田植え時期別の生育状況については、別添「松本地域における発育指数(DVI)による水稻生育予測」をご覧ください、追肥作業等にご活用ください。

- 6月14日現在の安曇野市の定点圃場の調査では、草丈は平年並～長く、莖数は平年より多い状況です。このところの高温で生育がかなり旺盛になっている模様です。

6月14日現在 水稻生育状況

	安曇野市豊科 水稻奨決ほ (5月15日田植) (標高: 560m)					
	コシヒカリ		あきたこまち		美山錦	
	草丈 (cm)	莖数 (本/m)	草丈 (cm)	莖数 (本/m)	草丈 (cm)	莖数 (本/m)
本年	32	372	29	339	32	356
平年	30	345	29	299	31	265
平年比	107%	108%	100%	113%	103%	134%

センターの現地巡回調査では、5月上旬田植えでは分けつ数は確保されており、まもなく中干しの時期を迎えます。

一方、5月下旬植えでは田植えが遅いほど、また同じ田植え日なら標高が高い圃場ほど分けつが少ない傾向なので、今後も水管理に注意を払うようお願いいたします。

4 中干しについて

5月上旬田植えの圃場は、まもなく中干の開始時期に入ります。

「中干しの徹底で品質の良い米づくりを図りましょう」をご参考いただき、生育にあった中干しをお願いいたします。

雨が多いと完全に干すことはできませんが、中干しにあたっては必ず水尻を切り、圃場に水がたまらない管理をお願いいたします。

5 葉いもち病について

アメダスデータによる葉いもち感染好適条件の判定結果では、6月13日に安曇野市穂高で感染好適条件が出現していますので、いもち病の常発地ではご注意下さい。

6 除草剤の処理について

雑草の発生の目立つ圃場が散見されます。ヒエやホタルイは葉令が進んでから気づく場合が多いので、今一度圃場の状況を確認し、残草状況によっては、後期剤の対応をお願いいたします。